

2020年5月7日 第321号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

5・3 憲法集会 国会正門前からネット配信

許すな!安倍改憲発議 平和といのちと人権を!

コロナに乗じた改憲は許さない! 私たちは黙らない!

総がかり行動実行委員会などでつくる5・3憲法集会実行委員会は5月3日、国会正門前で「5・3憲法集会2020」を開きました。新型コロナウイルスの感染が広がり、有明防災公園での集会は中止となり、国会正門前での集会がネット配信されました。安倍首相は、「日本会議」系の集会にメッセージを寄せ、9条への自衛隊明記について「違憲論争に終止符を打つ。私は先頭に立って責任をしっかりと果たしていく」と語り、改憲の先導役を担う考えを示したと報道されています。安倍首相と与党改憲派は、緊急事態条項改憲の必要性を広言し、自民党改憲4項目を正当化しながら、憲法審査会の再開を狙っています。「こうした危険な安倍政権の下であるからこそ、緊急事態宣言のさなかでも平和・人権・民主主義という憲法の基本原理を守り、生かす課題を大切にします」「全国の市民は連帯し、安倍改憲発議を阻止しましょう。権力私物化、改憲暴走の安倍政権を倒し、政治を変えましょう」と、集会宣言が確認されました。

総がかり行動実行委員会共同代表の高田健さんが主催者あいさつ。「安倍政権は改憲の動きを強めている。コロナ問題が解決していないのに、憲法審査会を動かしている場合ではない。コロナ禍の後、戦争する国にしてはいけない。同調圧力の中、物言わぬ国民になってはいけない。悪政に反対し政府を変える。市民と野党が共闘し、安倍政権を打倒し、改憲を阻止しよう」と呼びかけました。

3人がスピーチ。早稲田大学名誉教授の浅倉むつ子さんは「緊急事態であっても弱い人が生きやすい社会こそが、すべての人が生きやすい社会であり、そうした社会を作るべき。本当の平和・安全を求め

る時、憲法は私たちを導く灯台となる。9条改憲など必要ない」と訴えました。

国際基督教大学元教授の稲正樹さんは「安倍首相は憲法に緊急事態条項を入れようとしている。国会なしで法律を作れる権利を与えるもの。不急不要の火事場泥棒だ。このたくらみを許してはいけない」と強調しました。

ジャーナリストの堀潤さんは「民主主義の底力がためられている。コロナの先が心配だ。民主主義の対義語は、沈黙だと思う。沈黙したら大きな声に従うしかなくなる。勇気を出して声をあげた人に、『よく言った。私もそう思う』と支えあえるのが民主主義の第一歩。連帯して声をあげよう」と呼びかけました。

市民連合の山口二郎さん、芸人9条の会の落語家・古今亭菊千代さん、福島原発告訴団団長の武藤類子さん、沖縄・一坪反戦地主会関東ブロックの青木初子さんから寄せられたメッセージが紹介されました。

総がかり行動実行委員会共同代表の小田川義和さん(全労連議長)が行動提起。「村度政治ではコロナに対処できない。今こそ、批判を強めよう。憲法13条、25条など平和的生存権、憲法を生かすことが重要だ。コロナに乗じ、憲法への緊急事態条項の明記、軍事費を増やし武器を爆買する自



衛隊の明記を狙うたくらみを強く拒否しよう」と訴え、総がかり行動実行委員会の5月12日のスタンディング宣伝、改憲発議に反対する署名の取り組みを進めることを呼びかけました。

●北海道

投稿・視聴・「いいね」・リツイートは5000超！ オンライン憲法集会

5月3日、73回目の憲法記念日。9条で「戦争放棄」「戦力不保持」、25条で「生存権」をうたい、いま輝く日本国憲法の誕生日。新型コロナウイルスの脅威が世界と日本を震撼させ、これまでの政治、社会のあり方が問い直されている今だからこそ訴えたいこと、改めて考えたいこと、そして日本国憲法の「値打ち」について、一人ひとりの「発信」でアピールしました。道憲法共同センターが行った「オンライン憲法集会2020」ビデオはNHKの昼のニュースでも紹介され、インターネットのツイッター、フェイスブック、ユーチューブなどで発信されたみんなの「ハッピーバースデー憲法」ビデオ、写真などの投稿とその「再生」（視聴）、リツイート（拡散）、「いいね」数は5000を超えました。「発信」型のあらたなたたかいです！「happybirthday 憲法！」十勝、北見、士別、夕張など各地でもオンラインで、街角で行動が……私たちは黙らない！



◎NHK ニュースの映像→ <https://www3.nhk.or.jp/sapporo-news/20200503/7000020800.html>

●ユーチューブ 「軍事力は国民を守らない」など、一人ひとりが訴える「憲法」ショートムービーはこっち↓

https://www.youtube.com/channel/UCdTDq1FeIBV-_nr0ekKf-pA?disable_polymer=true

「国難に備える緊急事態条項」創設改憲をいう安倍政権の企ては許さない。ストップ改憲発議！

★コロナに負けず各地でがんばってます！

●福島県 「非常時に改憲？とんでもない」白河共同センター

憲法を守る白河共同センターは4月19日、白河市でスタンディング宣伝を行いました。行動では「戦争NO！9条守れ！大切な人を戦場に送らない」とした横断幕や手書きのポスターを掲げました。

「コロナ感染の収束に向け、みんなで力合わせなければならないときに安倍政権は改憲論議を押し進めようとしている」と訴えると、「コロナを口実にして改憲の動きとは、まったく何とことか。コロナへの初期対応の遅れやちぐはぐな対策は安倍政権の責任。休業補償や医療機関への支援など全力を尽くすべき課題はいっぱいある」と対話になりました。

●新潟県 コロナ対策を口実の改憲策動NO！ 全国市民アクション@新潟

安倍9条改憲NO！全国市民アクション@新潟は4月20日、新潟市の古町商店街で宣伝しました。新潟県平和運動センター、新社会党、新潟県九条の会、憲法センター・新日本婦人の会の代表らが訴えました。

弁士は、「休業・自粛要請と国をあげた補償が必要」、「医療現場の資材確保、医療・介護従事者のPCR検査は感染拡大防止に不可欠」、「安倍政権は人命より経済優先」、「非常事態宣言のもとで、言論制限はあってはならない。口にマスクはしても目や耳はしっかり社会に見開かないといけない」、「安倍政権は、ウイルスとのたたかいでスピードとボリューム（予算）をと求める国民の声に答えていない」、「兵器の爆買いをやめてコロナ対策に」、「コロナを利用した改憲策動は許されない」、「いまこそ憲法25条を生かし、政府が責任を果たすべき時」などとロ々にアピールしました。

当面の取り組み

- ・憲法共同センター「9の日」宣伝 5月11日(月)12時～ 御茶ノ水駅御茶ノ水橋口
- ・総がかり行動実行委員会スタンディング宣伝 5月12日(火)17時30分～ 新宿駅西口
- ・総がかり行動実行委員会「19日行動」5月19日(火)18時30分～国会議員会館前(変更の可能性もあり。ホームページで確認を)